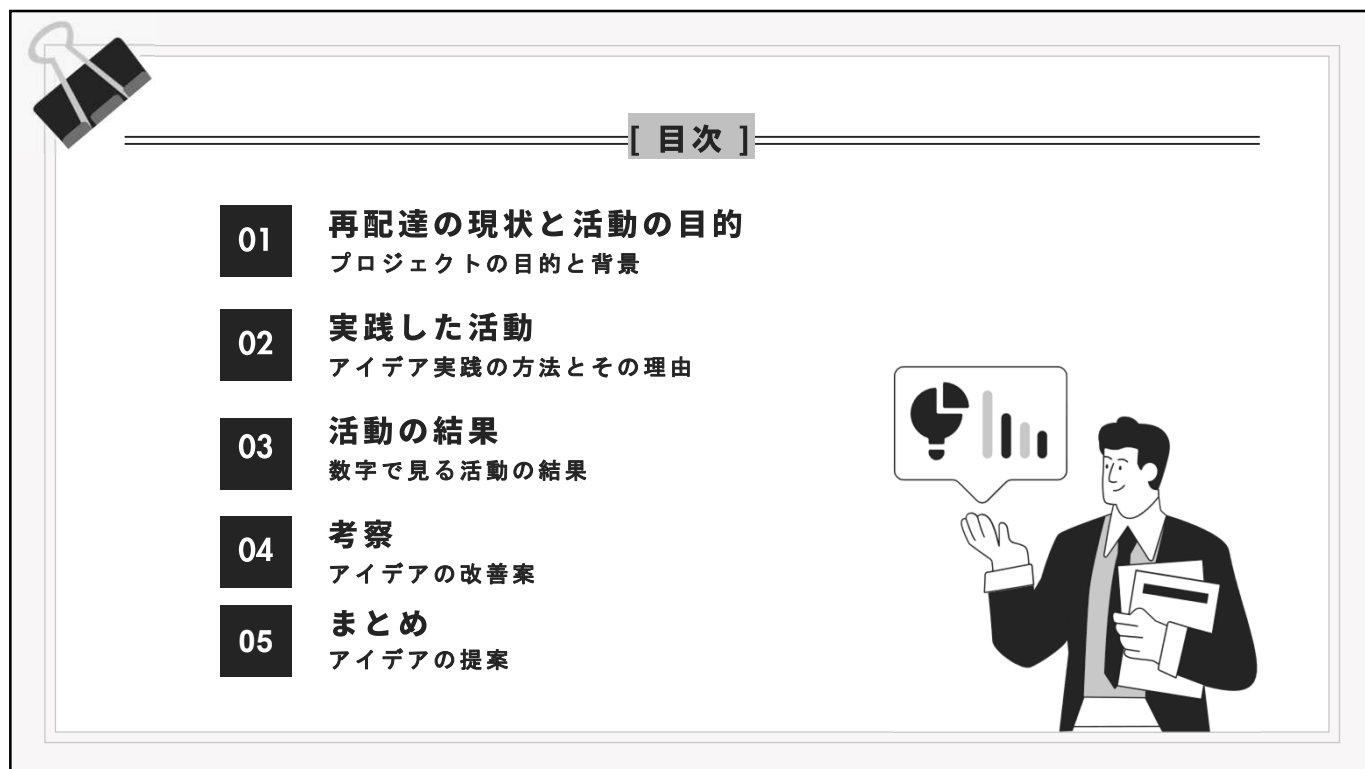




1



2

01

再配達の現状と活動の目的

プロジェクトの目的と背景

3

【再配達の現状と活動の目的】

再配達の現状

✓ **CO2排出量・ドライバー負担の増大**



- ・ 再配達は**10件に1件**発生
 = **10人に1人**のドライバーが
 1日中、再配達に対応

再配達の
トラックから排出される
CO₂はおよそ **42万トン**

山手線内側の面積2.5倍の杉林が年間で吸収する二酸化炭素量に相当
(山手線内側面積: 約1.5km²、杉林1haあたり年間で約170トンCO₂を吸収)

宅配便の再配達により
消費されている労働力は **1.8億時間**

これは
例えるなら... **10人のうち1人**の
ドライバーは、1日中再配達を
担当している計算になります。



(ECOコンちゃんねる)

4

【再配達の現状と活動の目的】

再配達の現状

✓ **CO2排出量・ドライバー負担の増大**

【秋田県の配達状況】

配達車両数	約250台/日
配達個数	約36,000個/日
不在率	約4%
不在荷物数	約1,200個/日



(ECOコンちゃんねる)

5

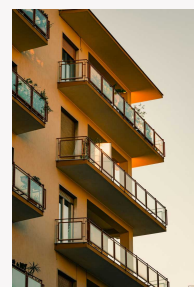
【再配達の現状と活動の目的】

再配達の現状

✓ **CO2排出量・ドライバー負担の増大**

✓ **授業・バイト等による不在**

✓ **宅配ボックスの少ない環境**



6


【活動の目的】

再配達の現状

- ✓ CO2排出量・ドライバー負担の増大
- ✓ 授業・バイト等による不在
- ✓ 宅配ボックスの少ない環境

>>>

大学生への認知



再配達の
環境負荷

↓

- ・受け取り方の意識向上
- ・自分の行動を見直すきっかけ


7

02


実践した活動

アイデア実践の方法とその理由


8




[プロジェクトの具体的な内容]




大学内でのポスター掲示



1回での受け取りイベント



チラシの配布



学内にYes,Noクイズの掲示

9



[各活動の具体的な内容]

① 大学内でのポスター掲示(10/31~12/15)

【掲示場所】手形キャンパス内3ヶ所

- ・ 教育3号館
- ・ 一般棟
- ・ 食堂

▶ 参考データ：あきエコとどんアブリ「宅配便の受け取り方」に関するアンケート結果

Q. 宅配便を1回で受け取りたいと思った理由について教えてください。（複数回答可）

理由	割合
配達ドライバー18人のうち1人は1日中再配達を要している計算（※仮定）となるため(n=463)	45.8%
CO2削減に貢献するため(n=441)	36.3%
再配達を削減するための具体的な方法がわからない(n=451)	34.3%
宅配便の約1割が再配達になっていることも気になるため(n=252)	21.7%
送料が値上げされる可能性があるため(n=134)	11.7%
1回で数個の荷物にまとめて配達してほしいから(n=43)	9.7%
多くの人が1回で受け取っており、自分もそうする必要がある(n=45)	9.9%
その他(n=54)	4.6%

n=1,185

【理由】

- ・ 再配達の影響を知る
- ・ 1回で受け取る意識づけ

→ 大学生の関心・周知の向上



Ecoコンとは2050年カーボンニュートラルを目指して若者が企業と連携して環境課題の解決アイデアを企画・実践するものです。
私たちEco Popは再配達によるCO2排出量の削減に向けて活動します！

主催：秋田県 連携企業：ヤマト運輸株式会社
お問合せ先：ECOコン AKITA事務局（（株）アド東北内）
TEL：018-863-6611（平日9：00～18：00）

10

各活動の具体的な内容

②チラシの配布(11月上旬~)

【配布対象】

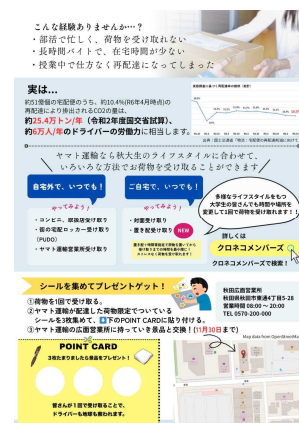
- ・秋田大学生協不動産 利用者
- ・秋田大学生 (189棟／3,490室)

【配布元】

- ・秋田大学生協不動産

【理由】

1回で受け取る意識を促進



各活動の具体的な内容

③1回での受け取りイベント(11月上旬~)

【施策内容】

- ①1回受け取り → シール配布
- ②3枚集める
- ③営業所でプレゼント

【理由】

実際に行動してもらう → 習慣化



〔各活動の具体的な内容〕

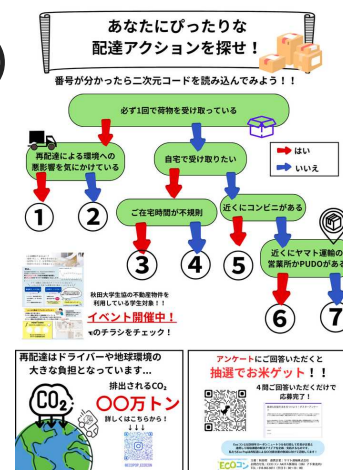
④学内にYes,Noクイズの掲示(12/3~12/20)

【掲示場所】 手形キャンパス内 4ヶ所

- 食堂 (外／内)
- 一般1号館
- 3号館

【理由】

- ・より多くの学生へ周知
- ・再配達への関心喚起



活動の結果

数字で見る活動の結果

[活動の数値的結果]

<11月の不在率>

不在個数 (10月20日~)			不在率 (10月20日~)		
本年	前年	前年差	本年	前年	前年差
1,094	1,446	(352)	8.1%	9.7%	-1.6%

不在個数 (11月)			不在率 (11月)		
本年	前年	前年差	本年	前年	前年差
3,462	4,384	(922)	7.8%	9.5%	-1.7%

不在率 (11月)		
本年	前年	前年差
7.8%	9.5%	-1.7%

①ポスターの掲示(10/31~12/15)、②チラシ配布(11月上旬~)を実施

11月：目標である**不在率8.0%**以下達成

15

[活動の数値的結果]

<9月の不在率>

不在率 (9月)		
本年	前年	前年差
7.5%	9.3%	-1.8%

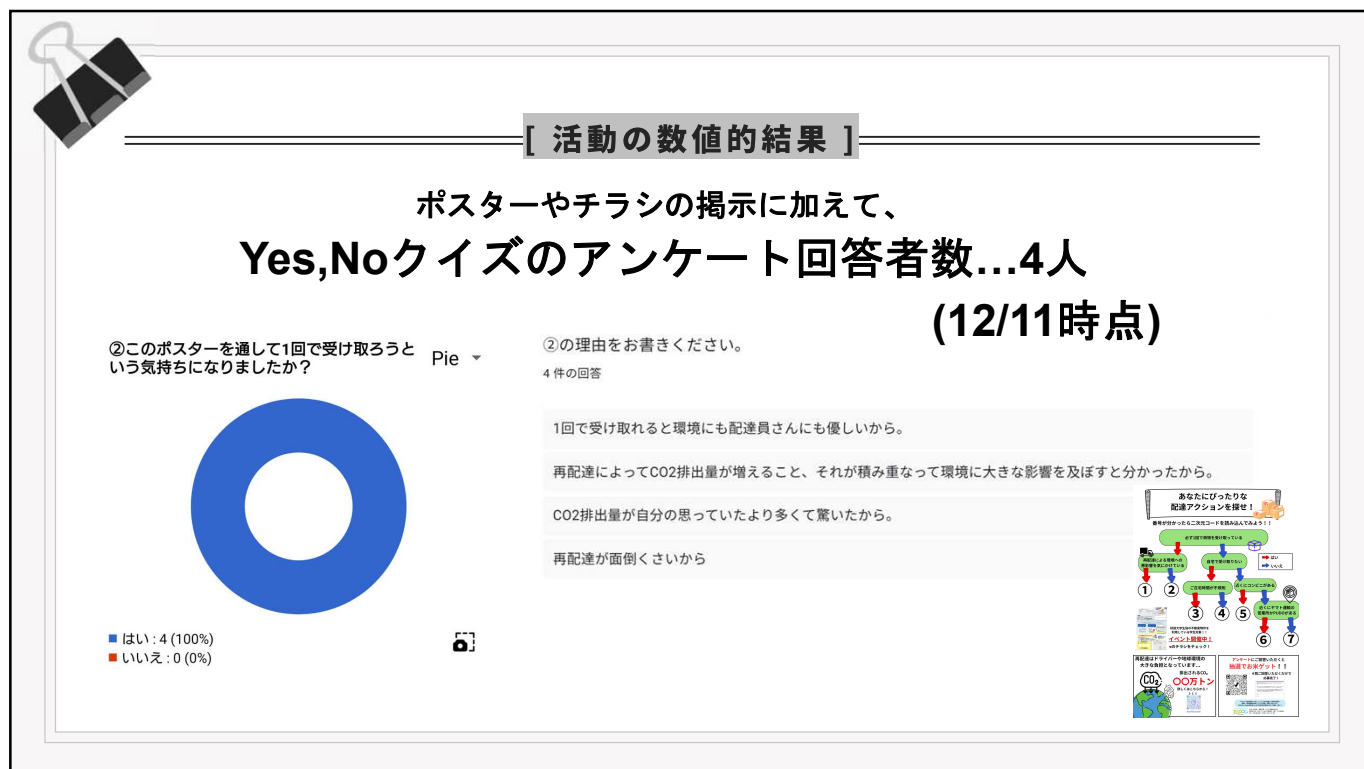
不在率 (11月)		
本年	前年	前年差
7.8%	9.5%	-1.7%

しかし、アイデア企画途中の**9月も不在率8.0%**を切っている

16



17



18

04

考察

アイデアの改善案

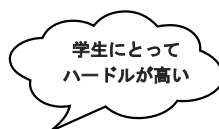
19

【考察】

現状の課題

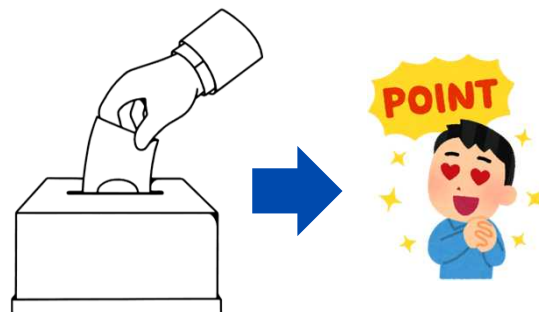
プレゼント交換のために営業所へ行く・・・

- ・ 交通手段がない
- ・ クマの影響で外出が危険
- ・ 時間がない



★改善案

- ・ 大学内に**box**を設置
- ・ プリペイドカード贈呈や物品贈呈



20

【考察】

現状の課題

- ・ インスタを見るところまではいかない
- ・ 見ても参加しない

★改善案

- ・ 番号の代わりにインスタ投稿URL
- ・ プリペイドカードや物品贈呈



まとめ

アイデアの提案



[アイデアの提案]

SNS,ポスター等でYes,Noクイズを実施
アンケート回答後、プレゼント贈呈

⇒意識変容促進、行動を示唆

23




[アイデアの提案]

1回で受け取ろうキャンペーン
1枚集めて、はがき郵送or営業所で交換

⇒交換と収集のハードルを下げ、
行動変容を促す

24



[アイデアの提案]

実施には？

- ・ 施設で掲載許可
- ・ シールの配布
- ・ 魅力的なプレゼント設定

25



[THANK YOU!]

ご協力とご支援ありがとうございました！

秋田大学 Ecopop



26